



2018年1月22日

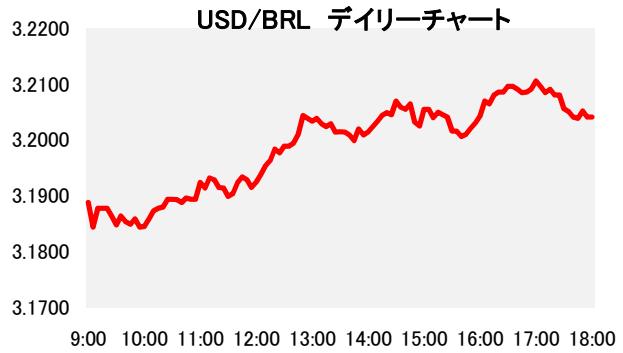
Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A
Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

		1月16日	1月17日	1月18日	1月19日	1月22日	Net Chg	
為替	USD/BRL	Spot	3.2240	3.2220	3.2110	3.1960	3.2040	+0.0080
	BRL/JPY	Spot	34.22	34.50	34.58	34.61	34.64	+0.03
	EUR/USD	Spot	1.2267	1.2227	1.2243	1.2232	1.2257	+0.0025
	USD/JPY	Spot	110.34	111.15	111.00	110.60	110.99	+0.39
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	6.713	6.705	6.695	6.714	6.711	-0.003
	Future	1Year(p.a.)	6.960	6.965	6.976	6.977	6.989	+0.012
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.480	2.462	2.406	2.406	2.427	+0.021
	USD	1Year(p.a.)	2.671	2.644	2.635	2.657	2.686	+0.028
株式	Bovespa指数		79,831.75	81,189.19	80,962.63	81,219.50	81,675.44	455.94
CDS	CDS Brazil 5y		145.43	145.30	146.54	149.30	149.60	+0.30
商品	CRB指数		195.106	196.405	196.344	195.503	196.217	+0.71

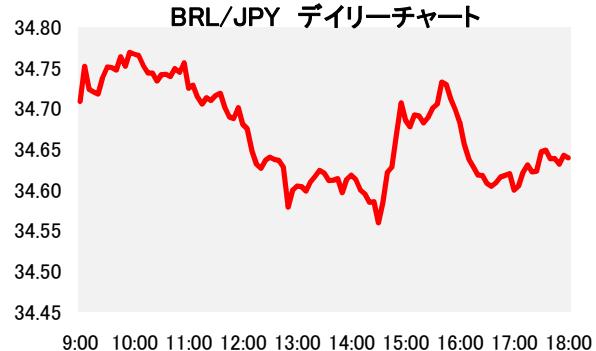
* これらはインバウンド市場等におけるブラジル市場終了時のインデikーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィcerまでお問い合わせ下さい。

2. 主要經濟指標



3.要人コメント

メイレレス伯財務相	年金改革法案は可決されると思うが、大事なのはタイミングだ
-----------	------------------------------



4. トピックス

- 本日のレアルは3.1910で寄り付き、直後に日中高値3.1840を付けた。引き続きリスクオンムードを背景にドルは主要通貨に対して弱含んだものの、大口の資金流出と思しきフローからレアルは売られ、正午過ぎには3.20台へと下落。取引終盤にレアルは日中安値3.2110まで下落し、結局3.2040でクローズした。
 - 本日発表されたブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想は2018年は2.70%に据え置かれ、2019年は2.80%から2.99%に上方修正された。インフレ率予想は2018年が3.95%、2019年が4.25%でそれぞれ据え置き。2018年末の為替レートは3.35から3.34へレアル高方向に修正され、2019年は3.40で据え置かれた。
 - ボペスパ指数は続伸。米国株式市場が最高値を更新し堅調推移する中、国内株式市場も終値ベースで過去最高値を更新する形となった。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報も意見も、預金、有価証券、パラティベ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、透明性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護しております。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布することはできません。